

第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会千葉県代表決定戦 競技上の確認事項および、新型コロナウイルス感染症防止対策について

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、大会運営に関する留意事項を示したものである。大会運営において大会運営者、選手及び関係者に周知・徹底をする。

2 引率責任者へのお願い

引率責任者は、感染防止ガイドライン(千葉県高体連バレーボール専門部)に基づき、生徒に感染防止対策を徹底させる。消毒作業やチームの使用した控室の消毒・清掃の確認、審判など大会運営に協力を要請する。

3 入場者及び参加者

- 参加者は部員(JVAにメンバー登録されている選手, マネージャー)・チームスタッフ(引率職員, 監督, コーチ, トレーナーの4名以内)のみとする。
- 入場者は提出された健康チェックシートの内容に不備・質問項目に問題がない大会役員、参加者(部員, チームスタッフ)及び関係学校職員とする。
※部員の人数制限は行わない。保護者等の観客は20名までの入場を認める。
- 全ての入場者は健康チェックシートを提出し、入館前に係により検温を受ける。なお、37.5℃以上の者に関しては原則帰宅させる。ただし、平熱に個人差があるため、当該チームの校長が判断し入場させる場合もある。
※帰宅させる場合は必ず保護者と学校に連絡をする。保護者には場合によって、迎えを依頼する。また、学校には他の生徒の大会参加可否を確認する
- 監督は感染対策チェックシートを提出する。
- 会場により控室入場の人数や時間を制限する場合もある。詳細は各会場からの注意事項を参照すること。

4 開館時間および試合までの流れについて

第2ラウンド(10月2日) 高校会場

午前	開館時間	フロア入場	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	8時30分	9時00分	9時29分	9時40分
第2試合のチーム	9時00分	※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。選手入場後、29分後にプロトコール		
第3試合のチーム		※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。選手入場後、15分後にプロトコール		

※指定時間前に入場はできない。

第2ラウンド(10月2日) 四街道総合体育館会場

午前	開館時間	フロア入場	プロトコール	試合開始
第1試合のチーム	9時25分	9時45分	10時14分	10時25分
第2試合のチーム	10時00分	※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。選手入場後、29分後にプロトコール		
第3試合のチーム		※チームの掛け声は、あまり大きくならないようにする。 ※ネットを使ってのアップは対戦チーム同士で決める。 ※前の試合終了後、5分間の消毒・換気をおこなう。選手入場後、15分後にプロトコール		

最終ラウンドについては、後日、HPで連絡します。

5 競技運営について

- (1) ウォームアップゾーンには選手4名までとする。その他の選手はベンチに座ること。
- (2) 応援生徒は主審の後方のスペースで応援を行う。拍手のみとする。(メガホン等の持ち込みをしない)
- (3) フロアの入口付近での待機をしない。密にならない場所で待機をする。連絡係を置く場合は、各チーム2名までとする。自分のチーム以外の試合の撮影は不可とする。
- (4) 前の試合チームが退場後、消毒・換気の時間を5分間とる。その間、チーム関係者は体育館に入れない。第2試合の勝者チームも試合終了後、一度フロアから退場する。
- (5) 選手及び応援生徒は審判員の指示により入場する。両チームの選手が入場した後、第2試合は29分後にプロトコールとする。
- (6) 第3試合は、前の試合チームが退場後に消毒・換気の時間を5分間とり、両チームの選手が入場した後、15分後にプロトコールとする。
- (7) 空いているコート(ネット等は張らない)の使用は認めない。
- (8) 大会に参加したチームは健康観察に努める。
- (9) 3位決定戦は行わない。新人大会は抽選の上トーナメント表に入れる。

6 補助役員について

	10月2日(日)
役割(数)	線審(4)・点示(2)・記録(2)
第1試合	第2試合のチームから4名ずつ
第2試合	第1試合の敗戦チームから8名
第3試合	第2試合の敗戦チームから8名

※試合が終了し、次の試合の補助役員にあたるチームも速やかにフロアから出る。消毒・換気終了後に再入場する。

※最終ラウンドの記録は、常任委員が担当する。

7 その他

- ① 受付(各会場毎設定された場所)にて健康チェックシートを提出する。係にチェックと検温を受け、問題がなければチームは控室に入場することができる。チームスタッフの健康チェックシートは、選手と別にまとめて提出してもよい。健康上の問題や不備がある場合は、体育館や控室に入ることができない。
- ② 学校敷地内では必ずマスクを着用する。ベンチスタッフおよびコート外の生徒・スタッフは、試合中もマスクを着用する。
- ③ 試合を撮影し、オンラインで配信する場合は、対戦チーム同士で了承を得る。
- ④ 会場によっては選手以外の待機場所がない場合がある。その場合、次の試合のために待機する場所については、密にならないよう会場からの指示に従ってください。原則として、体育館フロア内では待機できない。
- ⑤ その他の感染防止対策は、各会場校からの注意事項・当日の指示に従うこと。